

日本 Osteotomy 学会 評議員 申請書

| | | | | |
|-------------|------|----------|----------------------------|--|
| 申請者氏名 | ふりがな | | 年齢 | 性別 |
| | 印 | | 歳 | <input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性 |
| 生年月日 | 西暦 | 年 | 月 | 日 |
| 卒業大学 | | 卒業年 | | 年 |
| 所属医局 | | 日整会専門医 | <input type="checkbox"/> 有 | <input type="checkbox"/> 無 |
| 現勤務先名称 | | JOTS 入会年 | | 年 |
| 役職 | | | | |
| 勤務先住所 | 〒 | | | |
| | TEL | | | |
| 連絡先 E-Mail | | 携帯電話 | | |
| 推薦者 理事名 | | 勤務先 | | |
| | 印 | | | |
| 推薦理由 | | | | |
| 推薦者 評議員名 | | 勤務先 | | |
| | 印 | | | |
| 推薦理由 | | | | |

抱 負 (学会における今後の活動希望・予定)

*略歴と業績(以下、選出細則にある最近 5 年以内に発表された英語論文・及び日本語論文を含む)は別添でご用意ください。

(選出基準) 評議員選出細則第3条より

評議員となる者は、次のすべての資格を有する者とする。但し、理事会が特別の理由で推薦する場合はその限りではない。

- (1) 日本整形外科学会専門医の資格を有する者
- (2) 本会入会后 5 年以上の会員歴を有し、大学、研究所、医療機関等において指導的役割を果たす者で、会費を完納している者 (JKOPS時代を通してとなりますので2020~2021年入会者が対象。ただし、理事会が認めたものについてはこの限りではありません)
- (3) 評議員の選出には、理事 1 名、評議員 1 名、計 2 名の推薦を必要とし、理事会の推薦に基づいて決定され、総会の承認を得る。
- (4) インパクトファクター (Journal Citation Reports (JCR) 等) のある英文誌に本会の目的に沿った英語論文 (筆頭著者の場合は 1 編以上、Corresponding Author の場合は 2 編以上) が最近 5 年以内に発表されていること、及び日本語論文 3 編以上 (共著可) の条件を満たすこと。
- (5) 所定の用紙に略歴、本会の目的に沿った研究実績を記入し、理事 1 名、評議員 1 名の推薦を受け提出した者
- (6) 別に定める日本Osteotomy学会登録制度に加入している施設に在籍する者 (2026年3月現在未実装のため要件としない)
 - 2 なお、2 年に 1 回は学術集会において発表するかまたは所属施設からの演題の共同演者に名前を連ねることを義務とする。